

ダイヤルサービス presents 内部通報のその先に・・

今まで誰も語らなかった経営視点のコンプライアンス

BIG WEST BROTHERS CONSULTING & SOLUTIONS

代表

大西徳昭



大西徳昭 おおにし なるあき

Naruaki 'Nick' Ohnishi

Big West Brothers 合同会社 代表 コンサルタント





(Academic Field)

- **▶慶應義塾大学法学部政治学科卒**
- ▶米国Emory大学大学院経営学修(MBA)
- ➤ Hofstede Insights Associate Partner (異文化理解力)
- ▶武蔵野大学大学院講師

(日本企業概説·日本企業文化論)

(Business Field)

- ▶日本郵船国際法務コンプライアンス部長
- ➤ Sunlover Cruises社 (豪州Cairns)CEO
- ▶ユニエックス株式会社取締役執行役員 UNIXボリビア社長
- ▶リーガルテック企業執行役員等経営職歴任後、現職
- ▶株式会社シイエヌエス (東証グロース) 社外取締役 (現任)
- ▶上場企業アドバイザー・顧問職多数実績

<40年間・通算40ヵ国でグローバルビジネス現場を渡り歩く現役国際ビジネスパーソン>

【コンサルティング支援領域】

■グローバル人財育成

- ✓ ビジネス英語速習法
- ✓ 英語・日本語プレゼンカ増強
- ✓ 異文化対応能力向上
- ✓ キャリアデザイン構築等

■企業コンプライアンス (日本語·英語対応)

- ✓ 企業コンプライアンス活動自走支援
- ✓ 不祥事対応·再発防止·風土改革
- ✓ グランドデザイン・アクションプラン策定・実施支援
- ✓ グローバルガバナンスシステム構築等

- 海運·港湾·物流分野
- ツーリズム (クルーズ・観光ポンツーン・観光インバウンド)
- グローバル経営(国際M&AにおけるPMI)



Home Page https://www.bwbcs.co.jp

ご連絡・お問い合わせ contact@bwbcs.co.jp

https://voicy.jp/channel/1186/





必要なことだけを身につける直行アプローチ

https://bwbcs.co.jp



[VOICY]

https://voicy.jp/channel/1186/







Big West Brothers

(大西兄弟)



兄:代表 大西徳昭



出典:スポニチアネックス





音声プラットフォーム Voicy Big West Brothers presents... それでも地球は回ってる!

https://voicy.jp/channel/1186/



大西のコンプライアンス活動の軌跡

2009.4-2015.3

日本郵船フェアトレー推進グループ長(社長特命独禁法コンプライアンス)

- ・42ヵ国200社55000人のNYKグループ横断的な**独禁法コンプライアンス体制構築**
- ·6年間の在任中で国内外でのべ約2万人の社員に対して研修・コンサルティング実施
- ・大規模国際独禁法違反事件対応(有事対応:日米欧その他)

2017.6-現在

企業コンプライアンス活動支援コンサルティング(コンプライアンスコンサルタント)

- ·<mark>不祥事(有事)対応・再発防止</mark>の為の<mark>企業風土変革</mark>支援
- ・企業法務コンプライアンス活動に必要なストラクチャー構築・階層別啓発研修 (経営層・管理職・若手)・企業法務/コンプラ部門の活動支援

本日のお話の骨子



〈プロローグ〉今、皆さんの立っているところ なぜ内部通報は起きるのか?ゴールは何か?

- 1. 経営の課題 皆さんの課題 目線を上げる!
- 2. 【厳罰化・厳格化!】で課題は解決しているのか? 不祥事のメカニズムを再確認する
- 3. コンプライアンスの 盾と矛 北風と太陽
- 4. 壁打ちコンサルティングの実際
- 5. 皆さんのお悩み・ご質問にお答えします!

今、皆さんの立っているところ

- そもそも内部通報はなぜ起きるのでしょうか?
- 不祥事のメカニズムを理解していますか?

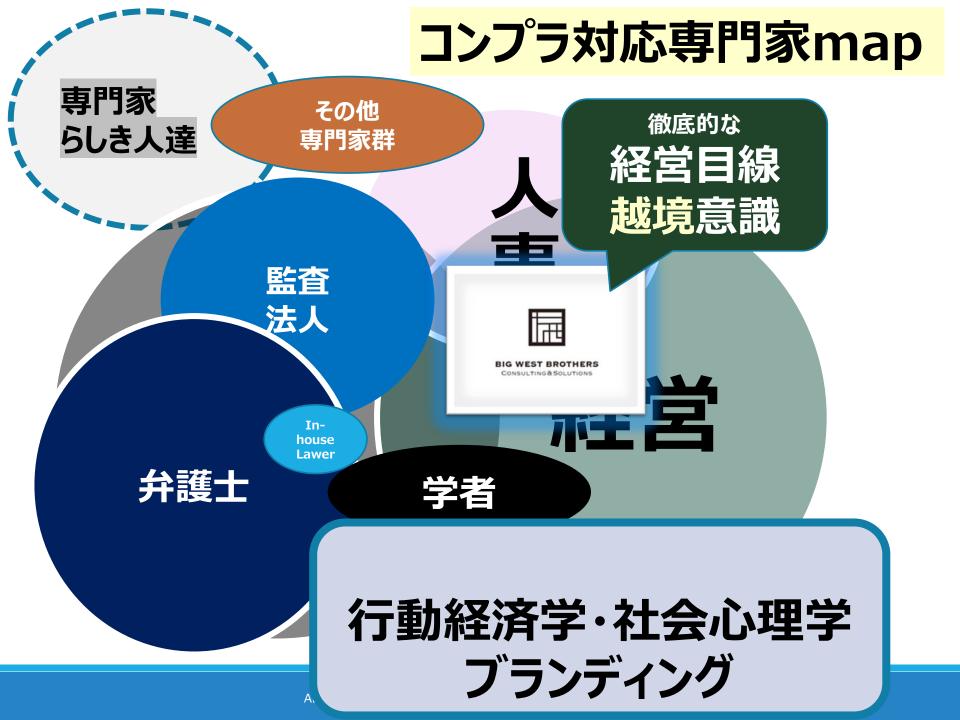


内部通常は

なぜ起きるのか?

内部通報対応のその先に を今日は切り込んでみましょう

不祥事の メカニズム に斬り込む



コンプライアンスコンサルティング







100社あれば 100通りの<mark>アプローチ・答え</mark>がある!



今、皆さんの会社・職場に 皆さん自身に

何が必要か・何がたりないのか

考えてみてください!

みなさんと

"疑似"壁打ち





今まで誰も語らなかったコンプライアンス

経営・組織を動かすために今、経営が求められていることの確認

SDGs ESG経営

経営トレンド

人的資本 拡充

パーパス経営

2006年 <mark>国連</mark>アナン事務総長 PRI責任投資原則発表 ESG投資の流れ

2020年1月 <mark>ダボス会議</mark> ステークホルダー資本主義提唱

> 2020年 国内ESG投資額 **310兆円**

6年で369倍!

2019年8月

米国BRが従来の株主第一主義から全てのステークホルダー重視への方向転換の提言を行う

2020年11月

経団連 ステークホルダー資本主義への転換 @新成長戦略

2020年9月 人材版伊藤レポート@経産省

サステイナブル

経営

コンプライアンス

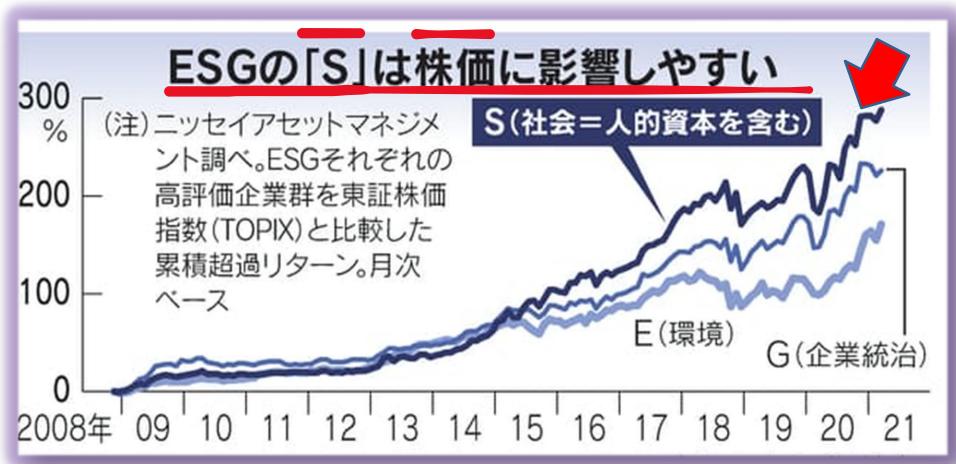
本音を言えば所詮



経済的価値\$を生まないコスト

という誤った固定観念を壊す!

休価に与える影響



出処:2022/4/10 日経新聞記事

コンプライアンスは特別を対象を

- 人事面:離職率は増加していませんか? 人が辞めるコストを理解していますか? 自社の採用の現状を理解していますか? エンゲージメントは向上していますか?
- 経営面:人心が荒廃した職場でイノベーションは起きますか? 一致団結した収支向上活動は行われてますか?
- ガバナンス:不祥事の火種はありませんか? 小さな火種が大きくなっていませんか? ハラスメントは横行していませんか? 不満のマグマは溜まっていませんか?



BIG WEST BROTHERS

CONSULTING & SOLUTIONS



コンプライアンスは経営者のもの







まさに

金銭を持続される。そのもの

ALL COPY RIGHTS RESERVED BY BIG WEST BROTHERS LLC



不祥事は経営の失敗



• 法律違反

法律による対応が必要

不祥事

不祥事 **氷山**

不祥事の根本原因=経営課題

- ・ 経営陣の方針・姿勢・事業の利益率・方向性
- ・ 企業風土・組織文化・風通しの良さ
- 人事制度・幹部登用・組織の権威勾配
- 従業員のWell-Being・健康・エンゲージメント

経営課題の抜本的解決が必要!



今まで誰も語らなかったコンプライアンス

御社では ジブンゴト/自走化 実現 していますか?

企業コンプライアンス 究極のコールとは





コンプライアンスー番の大的な

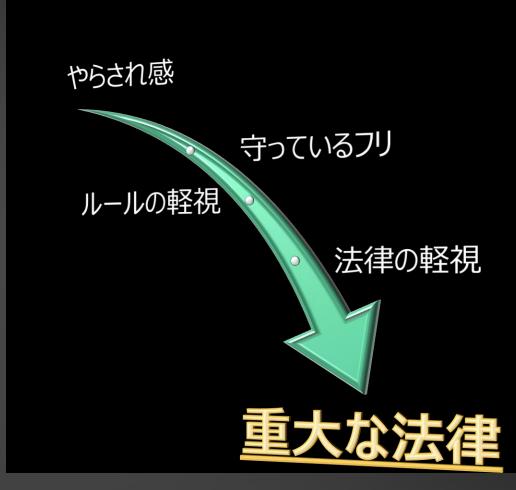








オーナーシップ (ジブンゴト) の欠如 が違反を生む



違反



不祥事の **"犠牲者"** は誰か

当事者である **役員・社員** 多くの場合

自分の意思ではなく

巻き込まれて手を汚した人間が

"犠牲者"となっている

コンプライアンス違反の**当事者**は

あなた自身

かもしれないのです!



企業コンプライアンス

創造的破壊が

必要な理由

さまざまな企業が頻発

コンプライアンス制度

形骸化

- ・アリバイ的?
- ・仏作って魂入れず

コンプラ活動・研修

- ·知識伝授偏重
 - ·実効力不足
- ・やらされ感

コンプライアンスは

自分には関係ない

企業不祥事予防の処方箋 教科書的 アプローチ〉

立派な****|| ****** のある企業で不 祥事は起きている

> 既存の方法論では 限界がある!

ありがちな推奨メニュー

- 1) 内部統制システムの構築・強化
 - 2) 内部通報制度の導入・活用
- 3) 内部監査における不正リスク対応
- 4) 研修等によるコンプライアンス意識の醸成。

これらは、もちろん必要です!

整備されている企業で 不祥事は起きているのです!

御社では

コンプライアンスの ジブンゴト化

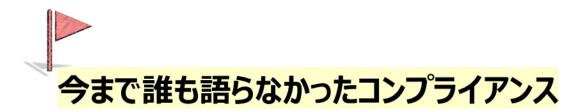
は進んでますか?





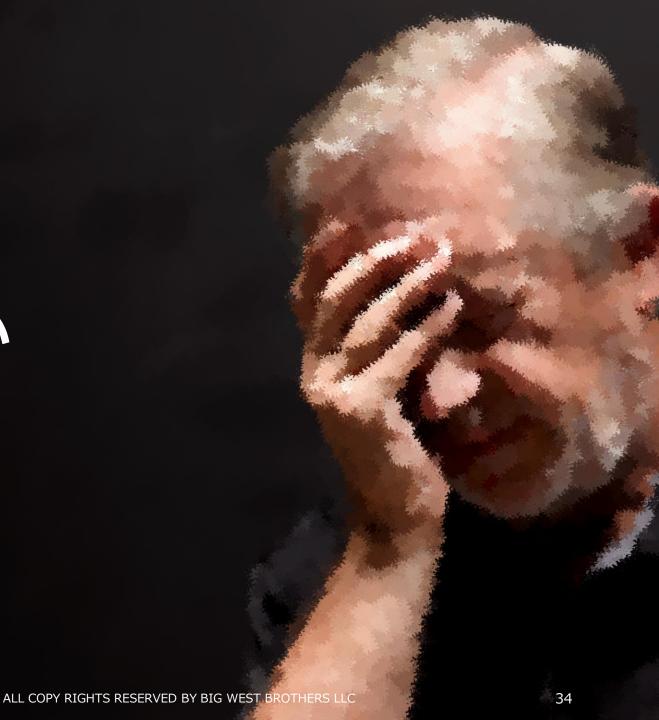
BIG WEST BROTHERS

CONSULTING & SOLUTIONS



なぜ不祥事は起きるのか

人はなぜ、としてもなった。



コンプライアンス違反には3つのパターンがある



①私利私欲型

- 純粋に自分の経済的利益を満たすために行う。
- 金銭の使い込み、利益相反取引など

②ダメとは分かっているが、やむを得ない・・型

- 法律で禁止されていると認識しつつも、様々な事情でやむを得ず行う。
- 多くの日本のコンプライアンス違反(独禁法違反、データ改ざん等)

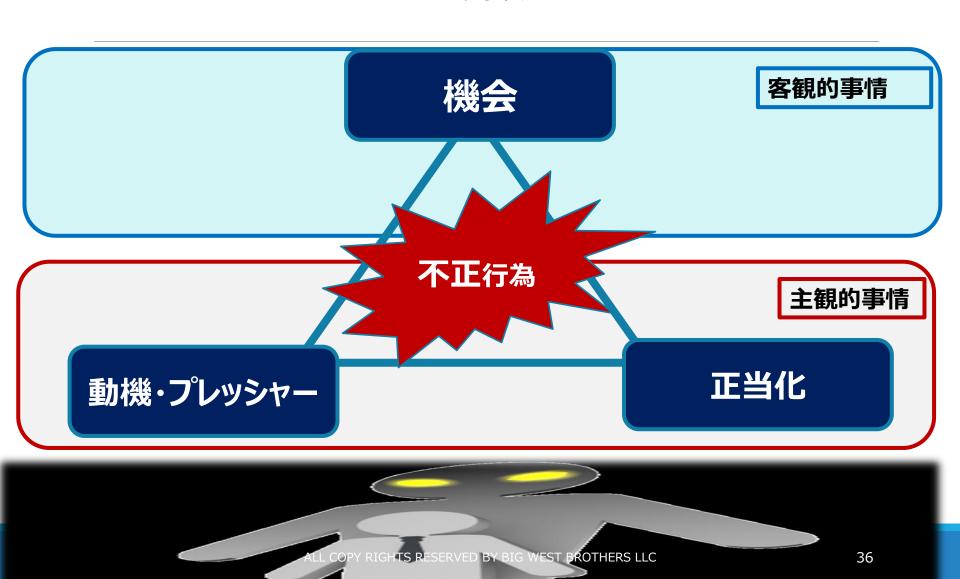


③うつかり型

- ◆その行為が法律や社規則に反すると本人が自覚しないまま行う。
- 一部のセクハラ、パワハラ、独禁法違反等

不正のトライアングル

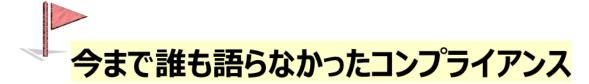
D.R.クラッシー





BIG WEST BROTHERS

CONSULTING & SOLUTIONS



性弱説と向き合う

//人質//不祥事

コンプライアンス違反・不祥事はなぜ起きるのか?

その「メカニズム」を考える



日本型不祥事の「原風景」

•終身雇用制・労働流動性の低さ

長いものに巻かれる

- 性善説・性悪説と「<mark>性弱説</mark>」
- •「サラリーマンだから仕方ない」「みんなに迷惑かけたくない」「ポジションを失いたくない」

人の弱さ・痛みに寄り添った 制度設計 になっていますか?

なぜ、問題だと

理性では分かっているのに

従ってしまうのか…

人は弱いもの

性弱説



皆さんの職場に

では、「一直」はありませんか?

企業不祥事と意思決定と企業風土

岡本浩一, 今野裕之:「組織健全化のための社会心理学」, 新曜社(2006)岡本浩一,鎌田晶子:「属人思考の心理学」,新曜社(2006)

属人風土

事柄そのものよりも、「誰の提案か」「誰の利益になるものか」「誰がかかわっているか」などという対人要素が重視される風土

細部の情報が見えにくくなる

■ 属人情報のみが重視されてしまう。人間の情報処理能力には限界があるため。事柄情報が十分に吟味されない

反対意見を躊躇する風潮

● 反対意見を言う者は「非協力的」「異分子」扱いを受ける

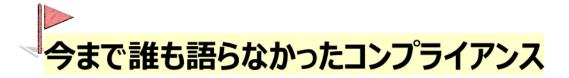
イエスマンばかりになり、リスク情報が経営者の耳に入らなくなる

42

不祥事

もうしはできない





ハラスメントの横行は 重大不祥事の前兆

表層的なハラスメント対応が跋扈

- ・声高なリスクのみの喧伝
- ・企業経営が求める具体的なソリューション不足
- ・各種スキルによる対応への過度な偏重 アンガーマネジメント・コーチング手法?

ハラスメント 氷山

ハラスメント 氷山

根本原因たる経営課題への対応

- 経営陣の方針・事業の利益率・方向性
- ・ 企業風土・組織文化変革 風通しの向上
- ・ 世代間で異なる価値観への充分なリスペクト
- ・ エンゲージメント/組織内部の意思疎通有無
- ・ DIEへの的確な対応
- 人事・評価制度の見直し
- ・ 心理的安全性の担保・幸福度向上

抜本的な経営課題の解決の必要性!

ハラスメント対応

ちゃんと管理職をサポートしてますか?

過度なリスク喧伝は

大きな副作用を生んでいませんか

管理職は

季桁していませんか?

管理職にも

心理的安全性

を与えていますか?

Membership型日本経営 の根幹の

OJTにダメージは?

リスクの所在や対処法を伝え<mark>。</mark> ことは必要です でも

組織の強みを消すような施策は 経営が求めるソリューション

ではおう



BIG WEST BROTHERS

CONSULTING & SOLUTIONS



今まで誰も語らなかったコンプライアンス

外部専門家の有効活用のススメ

ライアンスコンサルティング

内部通報のその先に 必要なもの は何ですか?

課題解決を可能にする ソリューション おもちですか?

必要なソリューションがもし、無ければ

コンプライアンスコンサルティング

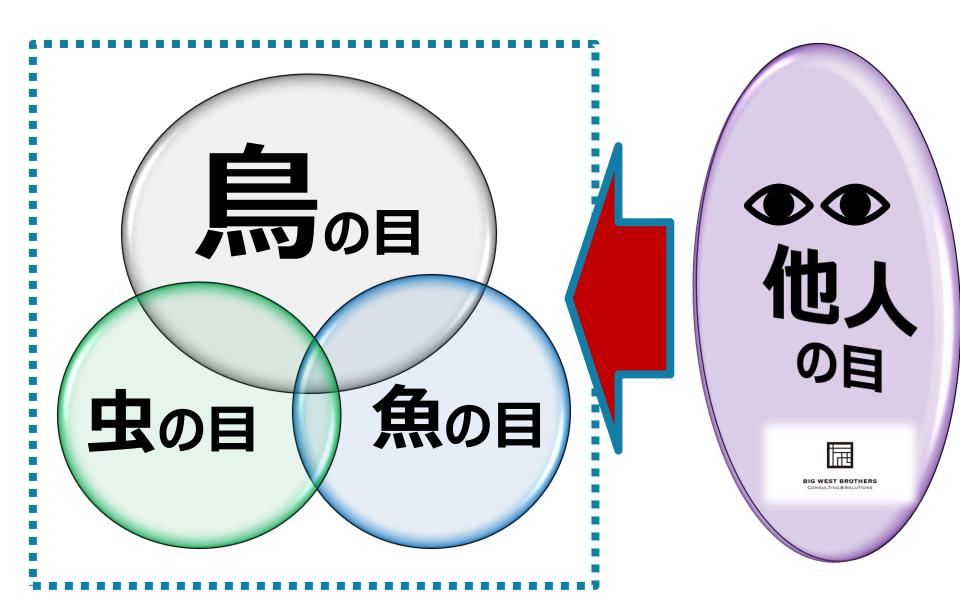
が必要かもしれません



"ケーの風"を活用する!

外部轉門家

の知見・ネットワークを 最大限活用する!



コンプライアンス Things to Do

- ✓【鳥の目】経営視点からの活動全般見直し 個別最適から全体最適へ
 - ✓ 【虫の目】 誤った固定観念の有無の確認 勇気ある軌道修正
 - ✓【**魚の目**】 新しい時代の潮流と価値を注視 グランドデザインを策定
- ✓【他人の目】外部リソース·専門家知見の効果的 活用 自走化と内製化前提

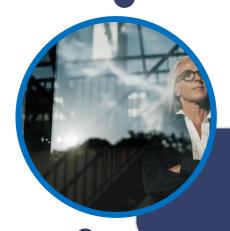
必要な"武器"を実装し活動開始!

51

手に入れたい 結果

他人の目





客観性



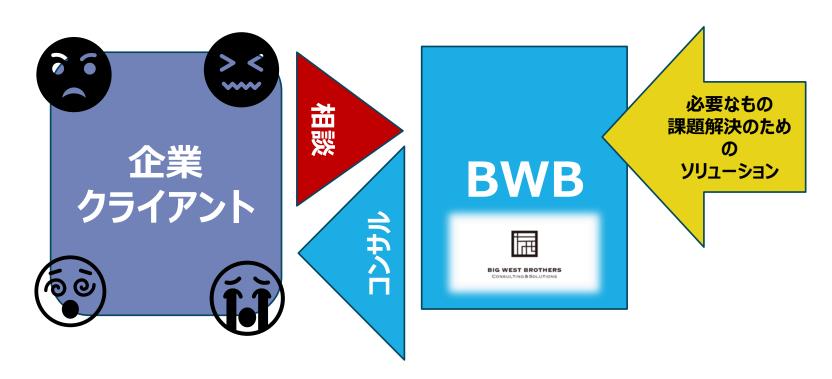
知見·専門性



■ コスパ重視



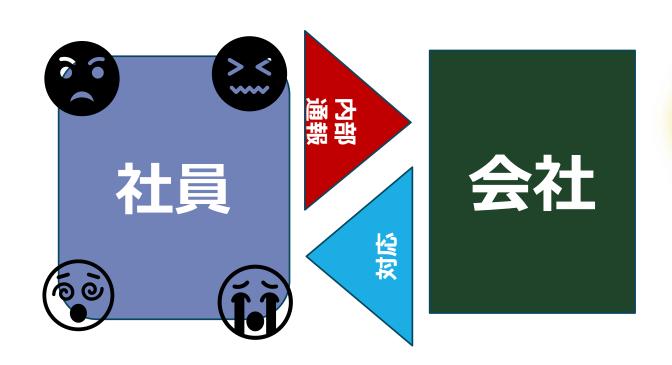
コンプライアンスコンサルティングのメカニズム



悩み・課題

状況把握・理解・対応 ソリューション提供・問題解決 伴走

内部通報のメカニズム



必要なもの 課題解決のため の ソリューション

悩み・不満・苦情

状況把握·理解·対応· 処置·問題解決·再発 防止(人事) コンプライアンスコンサルティング をどう行うか?



デリバリーして終 わりではなく 目指すのは 内製化 自走化

コンサルティングサポート

定点観測·助言

意識調査

課題・リスク抽象の (物底的なブレス・

タイムライン(納期)決定優先順位・手法・

O O D A

実

自走モード

グランドデザイン策定

<u>コンプライアンスコンサルティングの</u>





【何が問題なのか?】

▶ファクトの確認・認識の共有

WHY

【なぜ問題なのか?】

▶原因の特定・深耕←関係者ヒアリング

How

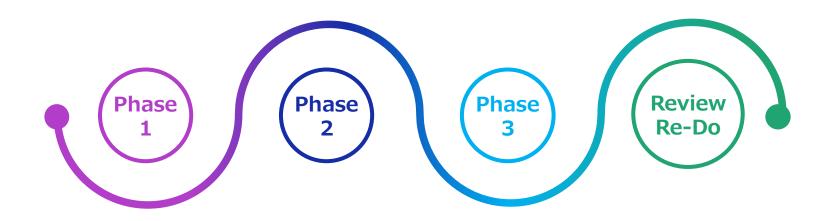
【どう変えるか?】

▶方法論・リソース・優先順位・納期確定・デザイン策定

56



コンプライアンスコンサルティング PHASING対応 イメージ



Phase 1

■課題抽出 WHAT/WHY の確認 Phase 2

■グランドデザイン 実行プラン策定 Phase 3

■実行

Review/Re-Do

■Review/Re-Do

クライアント様からの評価

"不得意なこと"も丸投げすると高くつく。 餅は餅屋で費用対効果大幅UP!

価格 高価

法律事務所

大手監査法人

プレナスリンノロー 専門性高・現場経験低

専門性高・現場経験低 専門性以外の部分で 質に疑問?

企業内製アフロ・チ

専門性低・現場経験低 費用は固定費化・質も?

質・満足度:低い

価格 安価



専門性高・現場経験高 適材適所 欲しいものを欲しいだけ で無駄が無い

質·満足度



変動費化



必要なことを 必要な時に 必要なだけ

コンプライアンスコンサルティング

外部の知見を 徹底活用!

丸投げしない!

CONSULTING

BIG WEST E 最終的には内製化! 自社の知見に



不祥事を起こした企業での対応経験他社実例通じて発見した

"病理現象"の発見



仮説FLAGを立てる

従業員意識調査の示すこと

- ✓明らかになった課題
- ✓ポテンシャルな課題

xxx社のコンプライアンスの 死角

他社事例

なにが起きているかなぜ起きたのか

他には本当に無いのか?

御社には不祥事の <mark>死争</mark> はありませんか?

ハインリッヒの法則

一件の重大事故の裏には 29件の軽微な事故と300件のケガに至らない事故がある

仮説:ポテンシャルな

課題・リスク

- 1) タイタニック現象
 - 2) ゆでガエル現象
- 3) 風通しの悪さリスク
 - 4) 遠い現場リスク

他社事例

他社事例

夕1夕三沙夕瑶意

が疑われます

*斎藤順一氏@ITmedia 2009年5月8日





能力の罠 Competency Trap

- ■組織活動が安定継続。満足すべき収益も上がり心地よい状況。 この緩い環境が更なる改善・向上へ改革のを行い難くする。
- 敢えてコストやリスクを取ることを避けて現状維持。
 先送り・前例踏襲が基本。それを良しとする風潮が蔓延。
- ノベーションは起こりにくい。 **慣性・情性**が効きやすし 成熟・安定した組織に起こり易い。
- ■不确実性回避措向
 - ■現状館はバイアス
- ■様々な制約条件から氷山に衝突沈没したタイタニックラにかりてる

他社事例

<u>コンプライアンスコンサルティングの生ます。</u>





【何が問題なのか?】

▶ファクトの確認・認識の共有

WHY

「なぜ問題なのか?」

▶原因の特定・深耕←関係者ヒアリング

How

「どう変えるか?」

▶方法論・リソース・優先順位・納期確定

課題解決のためのソリューショ ンを 壁打ちをしながら

一緒に探します!

内部通報を惹起する 理由(課題)を 根こそぎ解決します!



BIG WEST BROTHERS

CONSULTING & SOLUTIONS



今まで誰も語らなかったコンプライアンス

今こそこのコンプライアンスを!



大きな不祥事の"コスト"は 桁外れ

企業合しにも直結する!

コンプライアシスは、戦略的投資

ガバナンスリスク・ビジネスリスク 平時の投資は有事の膨大なコストを未然に防ぐ!



悲鳴がこだます・モラルの下がった 現場・職場で



があがるのでしょうか?

コンプライアンスは利益を拡大

するための有効なツール・梃子なのです



内部通常

部門の職責は

徹底的に <mark>とま</mark>う を防ぐ 手遅れになる前に

内部通報対応のその先は 内部通報を惹起する

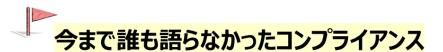
課題そのものの解決

です

まずは

19年打ち19日からからかませんか?



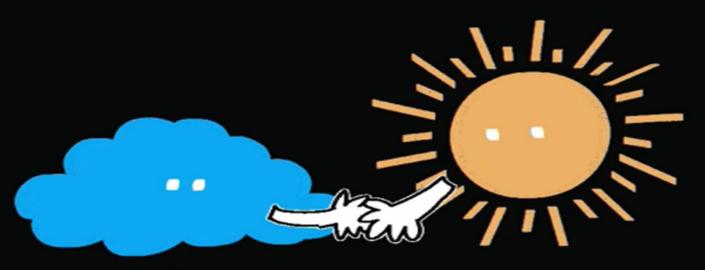








ルールや仕組みで人を縛るだけが コンプライアンスではありません!



北風了70-于一边倒的

大場ファローチ併用の

北風アプローチー辺倒から大場アフローチ併用へ

課題解決

"太陽"編 へ続く

Re:Houmuに関するBusiness Lawyers掲載記事

https://www.businesslawyers.jp/articles/920 https://www.businesslawyers.jp/articles/921



私たちの取組み

コンプライアンス・法務オープンイノベーションネットワーク

Re:houmu"

リフォーム



コンプラ・法務にイノベーションを起こし、リフォームする

約110社・団体 (2023年9月現在) が参加する、コンプライアンス・法務のため オープンイノベーションネットワーク。

マーケティング分野、教育分野、クリエイティブ分野からも参加者多数。

勉強会や意見交換を通じて、知恵の共有と創造を目指しています。

参加企業等(一部)





BIG WEST BROTHERS
CONSULTING & SOLUTIONS



hoyu

IHI



日産自動車株式会社

ー橋ビジネススクール 阿久津研究室



2023年12月 新コンプライアンス協会 _{設立予定}

ご入会・お問い合わせはこちらく

→ ishihara@bwbcs.co.jp





